

変形労働制ではなく、せんせいふやそう!

止めよう! 変形労働制 72

「止めよう! 変形労働制」ニュース No.72

全北海道教職員組合

2020.10.1

道教委「意向調査」について、道議会での答弁①

**「各学校で検討」されていないのに、
「活用したい」の回答は「約8割」にも!**

●変形労働導入へ、道教委の意向調査に対し「活用したい」との回答が「約8割」

「1年単位の変形労働時間制」導入を可能とするための条例制定にあたって、道教委が意向調査を行っていることについて、9月29日の道議会予算特別委員会で質疑がありました。

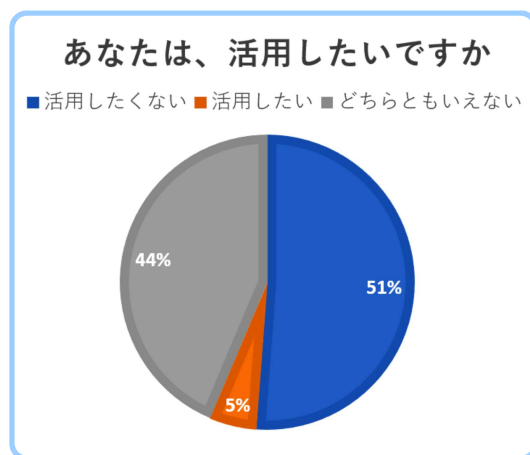
意向確認について問われた道教委は、教育部長が答弁し、回答状況について「すべての道立学校および市町村教委から回答があった」とし、「令和4年度以降からの導入も含め『活用できるよう検討したい』との回答は、道立学校、市町村教委ともに約8割あった」と答えました。

●緊急アンケートでは、「活用したい」はわずか5%

道教組、道高教組による緊急アンケートには、9月29日までに291件の回答が寄せられています。

最終集約前の途中集計結果ではありますが、「活用したい」との回答はわずか5%にとどまっており、道教委の意向調査とは大きな乖離があります。

「どちらともいえない」との回答は44%もありました。これは、制度についての説明がないため判断できないという方が相当数いるのではないかと想像できます。



●多くの学校では、説明も検討も行われていない

また、「1年単位の変形労働時間制」について管理職からの説明があった学校は18%、学校で検討され、意見を聞かれた学校は3%にとどまっています。

条例制定にあたって、文科省は「まずは、各学校で検討」すると示しています。その検討が多くの学校で行われていないにもかかわらず、「活用したい」との回答が「約8割」だとして条例案が道議会に提出されれば、手続き上、大きな問題があります。

●緊急アンケートに多くの声を寄せてください

緊急アンケートの締め切りは10月2日です。その結果は記者発表して広く公表するとともに、道教委に対して条例案提出の中止を求める材料として使用します。アンケートに未回答の方は、ぜひ、緊急アンケートにご協力ください。

下記のURLまたは右のQRコードからご回答ください。(約1分で終わります)

<https://forms.gle/hh3Y55UBTdidHULf8>

